



2025 年 9 月 29 日

手術部門システム【Chronos（クロノス）】

医療情報システムを手掛ける株式会社アストロステージ（本社：東京都千代田区神田司町 2-8-1 PMO 神田司町 5F）は、これまでの製品ラインナップに新たに加わる手術部門システムをリリースしております。

アストロステージが開発した手術部門システム【Chronos（クロノス）】は、手術室の業務を根本から変える革新的なソリューションです。スケジュール管理から麻酔・看護記録、術前・術後の診察まで、すべての情報を一元管理。電子カルテや他部門システムとの連携により、医療スタッフの負担を軽減し、患者の安全性を高めます。

1. 手術業務の完全統合

手術前診察から術後フォローまで、すべての情報を一括管理。業務の見える化と効率化を実現。

2. 病院規模に応じた柔軟な拡張性

単一の手術室から大規模施設まで、ニーズに合わせて自在に拡張可能。

3. リアルタイム連携でチーム力を強化

電子カルテとの連携により、診療履歴や検査結果を即座に共有。安全でスムーズな手術運営を支援。

4. 直感的な操作でスピードアップ

シンプルな UI 設計で、誰でもすぐに使いこなせる。情報入力も閲覧もストレスフリー。

5. 精度と安全性の飛躍的向上

リアルタイムの状態監視と自動記録で、リスクを最小限に。手術成功率の向上に貢献。

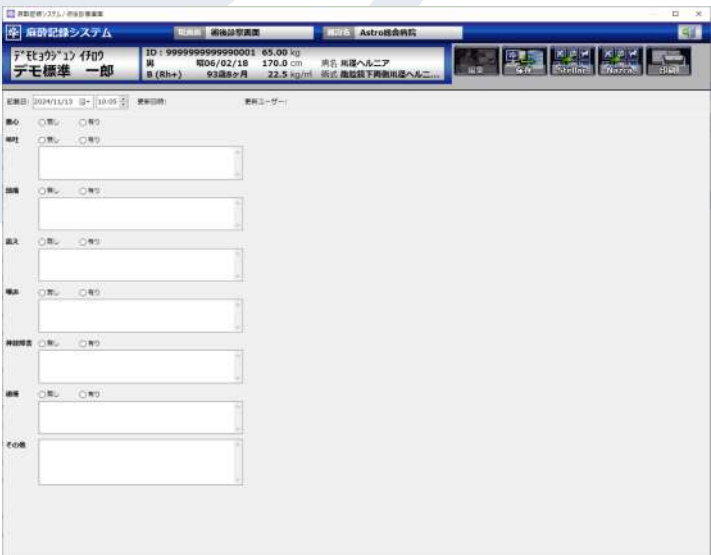
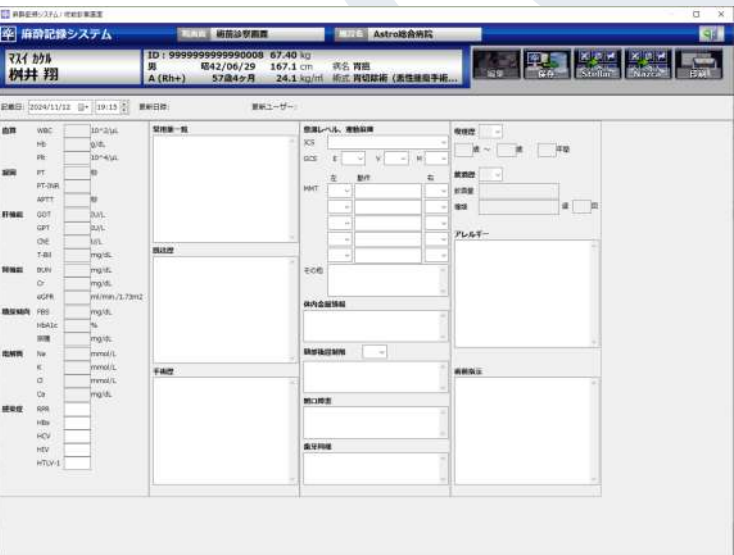
看護記録も、もっと自由に

カスタマイズ可能なイベント管理と柔軟な入力機能で、看護師の業務を効率化。
必要な情報にすばやくアクセスできます。



術前・術後診察も一元管理

カスタマイズ可能なイベント管理と柔軟な入力機能で、看護師の業務を効率化。
必要な情報にすばやくアクセスできます。



スケジュールリングはドラッグ&ドロップで

担当者の割り当てや時間調整も直感的に操作可能。手術予定の変更もスピーディに対応できます。

麻酔記録システム

管理者 変更

手術室 OR1 変更

新機予約

予約

編集

削除

日表示

週間表示

多週表示

月間表示

閉じる

退問

多週

月間

予約日

前日 2024/11/12(火)

後日 2024/11/12(火)

本日

麻酔科医

執刀医

助手

機械出し

外回り

受け持ち

名前

カナ名

部署

職種

伊藤

イトウ

外科

医師

内田

ウチダ

外科

医師

佐々木

ササキ

外科

医師

佐藤

サトウ

外科

医師

木村

キムラ

外科

医師

田中

タナカ

外科

医師

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

OR1

OR2

OR3

追加

削除

ユーザID

検索

予約日時	手術	患者ID	患者名	性別	血液型	年齢	オペ室	病名	術式
24/11/12 09:00	予定	9999999999990124	サンプル 佐和子	♀	A型	1951/03/05 73歳8ヶ月	OR2	外傷性胆嚢内出血	胆嚢内血腫除去術(硬膜外)
24/11/12 09:00	予定	9999999999990153	サンプル 由希聖	♀	A型	1956/05/07 68歳6ヶ月	OR1	胃癌	胃切除術(悪性腫瘍手術)<近位切...
24/11/12 09:30	予定	9999999999990159	サンプル 良祐	♂	A型	2001/06/18 23歳4ヶ月	OR3	内臓動脈後交通動脈分枝部動脈瘤	脳動脈瘤部クリッピング
24/11/12 10:30	予定	9999999999990039	サンプル 藤子	♀	A型	1968/04/01 56歳7ヶ月	OR1	顔面神経	顔面神経による胆嚢内微小血管減...
24/11/12 13:00	予定	9999999999990036	サンプル 嘉人	♂	A型	1926/07/10 88歳4ヶ月	OR1	胆嚢炎	後腹膜膵臓による胆嚢内微小血管減...
24/11/12 13:00	予定	9999999999990157	サンプル 健一	♂	A型	1970/10/13 54歳0ヶ月	OR2	胃癌	胃切除術(悪性腫瘍手術)<近位切...
24/11/12 13:30	予定	9999999999990078	サンプル 紗英	♀	A型	1967/12/18 36歳10ヶ月	OR3	胃癌	胃切除術(悪性腫瘍手術)<近位切...
24/11/12 14:30	予定	9999999999990130	サンプル 亨	♂	A型	1970/07/02 54歳4ヶ月	OR1	顔面神経	後腹膜膵臓による胆嚢内微小血管減...

アストロステージは、今後もお客様の声に耳を傾け、患者様の検査環境とおお客様の作業環境を万全に整えるサポートを実現するため、これからも製品の改善、新たな機能の開発力を注いでまいります。